



発行 かがしま県民大学中央センター TEL 099-221-6604 〒892-0816 鹿児島市山下町14-50
FAX 099-221-6640 https://kenmindaigaku.kagoshima-pac.jp

令和6年度主催事業等の紹介

県民を対象とする令和6年度の主催事業等の概要がまとまりましたので、お知らせします。詳細につきましては、5月以降の「生涯学習だより」を御覧ください。

生涯学習県民大学講座

11市町で22講座実施(予定)

- | | | | |
|------------|------|-------------|-------|
| ① 5月26日(日) | 湧水町 | ⑧ 8月7日(水) | 南さつま市 |
| ② 6月22日(土) | 与論町 | ⑨ 8月29日(木) | 十島村 |
| ③ 6月29日(土) | 長島町 | ⑩ 12月1日(日) | 徳之島町 |
| ④ 7月13日(土) | 指宿市 | ⑪ 12月21日(土) | 大崎町 |
| ⑤ 7月27日(土) | 屋久島町 | ⑫ 1月18日(土) | 鹿児島市 |
| ⑥ 8月1日(木) | 鹿児島市 | ⑬ 2月1日(土) | 錦江町 |
| ⑦ 8月2日(金) | 鹿児島市 | | |



かがしま県民大学「とことんまなぶ」講座

本センターでは、大学等と連携した「とことんまなぶ」講座」を開設しています。令和6年度は、5大学等、1団体が講座を実施します。各講座の詳細については、本センターホームページで紹介いたしますので御覧ください。

- ① 鹿屋体育大学
- ② 第一工科大学
- ③ 第一幼児教育短期大学
- ④ 鹿児島純心女子短期大学
- ⑤ 鹿児島大学
- ⑥ 鹿児島県視聴覚教育研究協議会



かがしま青年塾

これからの鹿児島を担う青年層を対象として、各界で活躍する経営者やリーダーとの交流や現地での研修、ワークショップを通して、郷土の発展を支えようとする人材を育成します。受講申込み等、詳細については本センターホームページ等でお知らせします。

生涯学習ふれあい展示

「令和6年度の参加12団体決定」
「生涯学習ふれあい展示」は、創作・文化活動に取り組む団体の学習成果を発表する場となるとともに県民の交流の場として開催するものです。会場はカクイクス交流センター1階ギャラリ第1です。

- ★《令和6年度の開催予定》
- ★実施期間 7月～12月
- ★会場等 主にカクイクス交流センター
- ★実施回数 7回
- ★対象 概ね18～35歳の学生・社会人
- ★受講料 無料(必要経費は実費負担)
- ★募集期間 4月～6月

第1回

9月7日(土)

9月15日(日)

- ① 仏像彫刻鹿児島塾
- ② ペーパーフラワー 宮路慶子教室
- ③ ゆかいなアート仲間
- ④ 城西写友会
- ⑤ 上之園紀子・押花・花クラフト教室
- ⑥ 県立青少年研修センター

第2回

1月25日(土)

2月2日(日)

- ① 放送大学鹿児島学習センター
- ② 武岡デジカメ同好会
- ③ 布恋人(フレンド)
- ④ 国立大隅青少年自然の家
- ⑤ トンポロ芸術村コンテスト入賞作品展
- ⑥ 県立南薩少年自然の家

※かがしま県民交流センターは、令和6年4月1日からカクイクス交流センターの愛称を使用しています。

5年度「生涯学習習県民大学」一部を紹介

枕崎市

◇期日：9月20日（水）◇会場：枕崎市民会館

◇【講座1】「みんなが考える防災」

講師 鹿児島大学共通教育センター 准教授 井村隆介 氏
内容 地震や台風などの際に大切なことは、まず自分の命は自分が守るといふ原則。人を助けるといふことはその次であり、中学生が高齢者を誘導する美徳が話題になることもあるが、そのことで命を奪われるなどは論外であるなどを学びました。

◇【講座2】「ゲームやスマホにハマる子どもたちとどう関わるか」

講師 志学館大学人間関係学部 准教授 松本 宏明 氏
内容 ゲームの基本的な知識や子どもの特性とゲーム依存との関連、親子のコミュニケーションの大切さや子どもと一緒にルール作りをすることの重要性など、多くのことを学ぶことができました。

宇検村

◇期日：1月6日（土）◇会場：宇検村生涯学習センター「二元気の出る館」

◇【講座1】「奄美群島70年の歩み」

講師 志学館大学人間関係学部 教授 原口泉 氏
内容 奄美大島の米軍統治時代に、同地で風俗等の調査を行っていた文化人類学者のダグラス・ハリング氏の記録写真を元にして、当時の奄美の風俗や産業について詳しく教えて頂きました。

◇【講座2】「宇検がなし、焼酎海道論、しまじまを巡る旅から」

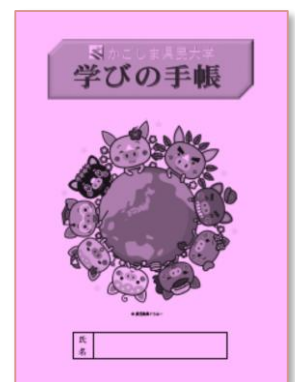
講師 有限会社宝納酒店 代表取締役 若松 隆男 氏
内容 蒸留酒のルーツがメソポタミアにあり、日本には15世紀初期頃に琉球に伝わったことや当時の蒸留製法は「かぶと釜蒸留器」と「ツブロ式蒸留器」に分かれていたこと、また「ツブロ式蒸留器」を利用していたのは、世界的にも薩摩

でしか使われていなかったことなど黒糖焼酎について詳しく教えて頂きました。



『学びの手帳』

あなたの学びの履歴がこの1冊にまとめられる



○生涯学習に取り組んでいる皆様の、更なる学びの充実を支援するため、「学びの手帳」を発行しています。

○カクイクス交流センター2階情報コーナーで配布していますので、お気軽に御利用ください。

○問合せくださると、市町村経由でお届けいたします。

○受講した講座数に応じて「奨励賞」(賞状)を交付します。

< 奨励賞 >

- 40単位 ★ 賞
- 80単位 ★★ 賞
- 120単位 ★★★ 賞
- 160単位 ★★★★ 賞
- 200単位 ★★★★★ 賞

五つ星★
『奨励賞』を
目指そう!



カクイクス交流センター内の施設紹介⑤

共生・協働センター

本センターは、教育・福祉・環境・地域づくりなど、地域社会の様々な分野における県民のみなさんの自発的で主体的な社会貢献活動を支援する中核的な拠点です。

社会貢献活動に取り組む方々をはじめ、県民の皆様にも共生・協働の地域社会づくりについて理解を深めていただくよう、次の取組を実施しています。

- 活動支援
- ・社会貢献活動のための法人設立や資金調達などに関する各種講座の開催
- ・社会貢献活動に必要な会議や打合せ等のための交流スペース等の設置

- 情報発信
- ・展示・プレゼンスペースやホームページ等による情報の発信
- ・広報用チラシ等の印刷製本に係る危機の設置

○相談

- ・協働に関する相談
- ・NPO法人の設立・運営などに関する相談
- (一部の市町村には権限を移譲しています。)



本センター内は、展示・プレゼンスペースなど自由に見学可能になっていますので、カクイクス交流センターへ来館された際には、お気軽にお立ち寄りください。

【お問合せ先】
鹿児島県共生・協働センター
(カクイクス交流センター1階東棟側)
電話：099-221-6613

